

長門市中央公民館だより



そうぞうながと

2019年7月号
NO. 143

発行 長門市中央公民館運営協議会

広報担当 Tel 23-1181 Fax 22-3648

E-mail : chuo.kominkan@city.nagato.lg.jp

「蛍のふる里まつり」渋木地区



第11回 蛍のふる里まつり開催
～ 蛍がつなく、地域交流～

JR 渋木駅を中心に「第11回 蛍のふる里まつり」が開催されました。特別臨時列車も運行し、無人駅の広場は、多くの人で賑わいました。蛍もビックリ!

中央公民館を

みんなの力で元気に

中央公民館運営協議会の総会が開催されました。公民館登録団体や理事を含めて約30人が参加。前年度の活動報告及び今年度の事業報告・予算などが承認されました。公民館は、多くの人が「つどい」「まなび」「つながる」地域の拠点施設です。お互いの交流を深めながら魅力ある公民館をみんなで目指しましょう。

みんなの公民館を 地域の力で盛上げよう！

- 1 誰もが気軽に立ち寄りたくなる地域に開かれた公民館
- 2 自分自身の向上、学びを大切に
する公民館
- 3 人づくりの地域づくりに貢献できる
リーダーが育つ公民館



中央公民館運営協議会総会

令和元年の今年度は、役員改選の年で小林会長を含め、新体制が承認されました。(任期は令和元年から令和2年まで)

体験学習の場づくり

将来の趣味づくり

わくわく子どもクラブがスタート。一年間を通じて一つの教室を選択、挑戦し、「将来の趣味と出会う」きっかけ作りを目的としています。



絵画クラブ



はじめての料理クラブ



百人一首クラブ



ハーモニカクラブ



箏クラブ



囲碁・将棋クラブ

子どもたちの

安心安全の場づくり

青少年育成市民会議深川支部では、毎年6月に深川支部8ブロックの「ブロック会議」を実施しています。

小中学校・高等学校・警察・地区育成委員・民生委員・PTA評議員が一堂に介し、各地区の危険箇所、危険な遊びなど、青少年を取り巻く環境整備の情報交換を行います。

～育てよう子どものこころ 守ろう子どものいのち～

- ★第1ブロック 田屋・駅前・湊2
- ★第2ブロック 湊1東・湊1西・湊中央・湊3
- ★第3ブロック 中山・緑ヶ丘・藤中・江良
- ★第4ブロック 正明市全区・上郷・下郷
- ★第5ブロック 下川西・上ノ原・後ヶ迫・開作・境川・上川西1、2、3



第4ブロック会議

- ★第6ブロック 板持全区
- ★第7ブロック 向陽小校区内全区
- ★第8ブロック 大畑小校区内全区

野菜ソムリエ

旬の食材豆知識

こんにちは、野菜ソムリエの佐藤です。毎月、季節の旬の食材の食べ方や栄養のお話をお知らせしていきます。

今月のおすすめの野菜は

「ブロッコリー」です。



【特徴】ナス科の緑黄色野菜です。名前の由来はフランス語でトウガラシの意味の「ピマン」から。全国生産量1位は茨城県、2位は宮崎県です。

【栄養素】肌を健康にするビタミンC、パプリカはピーマンの6倍（赤が特に多い）、動脈硬化予防のカロテン、苦みはポリフェノールの一種。

【選び方】色が濃いものが太陽の光をいっぱい浴びています。

【ワンポイント】ミンチを炒めて肉詰め、シーチキンと炒めて、みじん切りにしてハンバーグなど、肉料理と合います。縦に切ると苦みが抑えられます。

私が目利きした野菜・果物が盛りだくさんのお店ができました。

「Lalaフラン」フジ長門店の1階にあります。どうぞご来店下さいね。

【佐藤 顕吾】

ジュニア野菜

ソムリエ

趣味の世界の食へ歩きを更新中



蛭がつなぐ交流で 地域を活性化



JR 渋木駅を中心に開催



6月8日(土)クラブネッツ大畑主催の「蛭のふるさとまつり」が盛大に開催されました。当日は、車や電車などを利用し、約750人がまつりで賑わいました。幻想的な光を放ち、蛭の舞う姿をロマンチックに眺め、季節の風物詩を味わう、思い出深い夜となったようです。

渋木地区総がかりで 蛭まつりを支える

まつりの開催には、多くの方の裏方さんが支えています。事前に周辺の草刈りやテント張り・ステージ作りなど、仕事が終わってからの準備に汗を流します。



OKD フラダンス



みすゞ少年少女合唱団

深川地区社協が 渋木蛭まつりに出店

深川地区社会福祉協議会では、福祉の充実のため、地区住民が参加し、主体となって諸団体と協力し、様々な課題に取り組む、「誰もが安心して暮らすことのできるまちづくり」を目指して、活動を行っています。

今回は、渋木で開催される「蛭のふるさとまつり」に初出店し、会員同士の交流と地域間交流を深めることができました。今後、お互いのふれあいの場を広げながら、様々な福祉活動に取組みます。



販売を通じて、福祉の輪を

販売品は、たい焼き、ポップコーン、焼きそば、いりこなどを販売し、深川地区社協をアピールしました。萩原会長を中心に、地域を活性化

「公民館まつり」を 食で支える団体紹介②



スポーツ振興会伊藤会長



食で支える団体紹介No.2 「深川スポーツ振興会」

- ★会員—28名
- ★設立—昭和45年5月
- ★目的—深川地区民のスポーツ振興を図り、体育の向上と住民相互の親睦並びに、健康の増進に資することを目的に活動しています。
- ★活動内容—各地区の体育支部長の協力を受けながら、年間を通じて様々なスポーツ大会を開催しています。



毎年、公民館まつりにおいて「うどん」「焼き鳥」を販売。来場者からは大人気で、まつり全体も盛り上げもらい感謝でいっぱいです。

公民館活動団体紹介

「柴山流一會会」

今年4月に設立された「柴山流一會会」を紹介します。現在の会員数は、7人で、毎月第2・第4木曜日の9時から中央公民館で活動しています。

山口市で誕生した柴山流は、自然に咲く季節の一本一草を大切にします。生花に使用する材料は、会員が自宅で育てている山野草や野に咲く花を持ち寄り、花器にさして鑑賞します。

野に咲く四季折々の 草花に命を与え美しく

季節の移り変わりを感じながら、生活の中に、潤いや癒しを味わっています。華道は、日本の伝統文化として先人の技と心を伝承し、人々の心を和ませてくれます。



愉快的な仲間とおしゃべりを楽しみながら免疫力もアップ。心の健康にも最適

伝えたい「ふるさと深川」シリーズ 92

田屋灌漑水路に水

— 永田金左衛門翁 —

下郷大清水から田屋を経由して仙崎湾までの3キロの水路を江戸文化時代(一八〇四〜一八一六)に田屋の永田金左衛門翁が自力で水路を構築した。現在は、長門自動車学校の手前にあるポンプ小屋の地下水をポンプで吸い上げ永田水路(長さ3キロ、幅一・五メートル)に放流している。期間は5月7日から9月10日迄である。

私は、水路に水がある時季に写真を撮ることにする。約二百年前に構築した水路は田屋地区を潤す。現在は絶好の住宅地で往時の5分の1も水田が残されていないのが現状である。しかしながら水路に水が流れ水田に、水が張られている風景や町並みの間を流れる水路は風情がある。

私は60数年前、田屋の水路の傍を大津高校に通学した頃は、周囲は水田ばかりであった。この水路は深川仙崎水利組合が管理し、水路に沿って歩くことが出来る。一度は、親子で歩くことを勧める。子の水路は文化遺産である。詳細は『郷土文化ながと31』に記載されている。

山口県史学理事 藤井文則



湊ポンプ小屋



湊周辺水路



大津緑洋高校付近



田屋地区



田屋周辺水路

中央公民館7月行事予定

3日(水)	親子でリトミック
4日(木)	青少年育成市民会議 子ども環境クリーンアップ作戦
6日(土)	キッズエクササイズ(3B体操) わくわく子どもクラブ
13日(土)	わくわく土曜塾 竹製お椀作り・ソーメン流し 深川スポーツ振興会 第1回ボウリング大会
17日(水)	親子でリトミック
20日(土)	キッズエクササイズ(3B体操) ながと仙崎花火大会
22日(月)	夏休みおたすけ講座(木彫り)
27日(土)	わくわく土曜塾 シーカヤック体験
29日(月)	夏休みおたすけ講座(木彫り)
30日(火)	夏休みおたすけ講座(感想文)
31日(水)	夏休みおたすけ講座 知っちょる!?縄文・弥生時代

今月のうた

山茶花クラブ

少し癒え少し笑へて春花壇

春日傘母と歩みし里の道

山遊びフィトンチッドの風騒ぐ



佐貫 勝代

中村 瀧江

川村 雅春

長門短歌会

水たまりわざとバシヤバシヤ音立てて

われら昭和の下校の風景

鮎釣りのまたこの季節とき父の名前書かれしかこの鑑札

大阪の孫より土産の粟おこし製造元はあれれの長門

前田 由美

吉富 成子

原田 満江



編集後記

農家の田植えも終わり、水を張った水田は、鏡のような美しさを見せてくれます。▼農家の米作りには、水は非常に大切なものです。▼今年の雨期を知ることが大切で、農作業に影響を及ぼす梅雨入りは、重要な目安のひとつとなります。▼庭先では、きれいに咲き誇る紫陽花を見かけます。▼梅雨には、紫陽花が良く似合います。しっとり濡れた姿はさらに美しく、梅雨ならではの風情を感じます。今年の梅雨入りは？

「梅雨入りと紫陽花」

我が家の宝子



矢野 莉央さん(2歳)中山区
矢野孝明・由香さんの長女として平成28年11月6日に誕生。
イヤイヤ期、真っ只中ですが毎日、元気いっぱい遊んでいます。
このまま元気いっぱい、のびのびと成長して行ってね。

深川地区の人口

世帯数	5,941戸	(前月比-15)
男	5,966人	(前月比-16)
女	6,799人	(前月比-13)
計	12,794人	(前月比-29)

(令和元年6月1日現在)